

参加型プログラム



動

美術館で、絵を見て・か



遺

だを動かして・人生をふりかえる



影

会場
東京都美術館
講師
んまつーポス

2024年
8月7日(水)
10:00-12:00

Creative Ageing ずっとび

動く、遺影！ イエイ！ イエーイ！

「死」からいちばん遠い日の「今日」、東京都美術館×東京藝術大学「とびらプロジェクト」のアート・コミュニケータ(とびラー)と一緒に美術館で絵を見て、作品を楽しみながら、人生を振り返ってみませんか？

講師にダンスカンパニー「んまつーポス」を迎え、参加者それぞれのペースや経験に合わせて人生を振り返りながら、体を動かして、その姿を残します。65歳以上であれば、どなたでも参加できます。

「見る」「話す」「動く」「作る」など、からだ全体で美術館を楽しみ、今という瞬間を、未来につながる「動く遺影」に見立てて残しましょう。

◎実施日 8月7日(水)
10:00~12:00

◎対象 65歳以上の方

- ・参加型のプログラムや社会参加に関心のある方
- ・体を動かすことに興味のある方。車椅子の方でも、参加できます。

◎定員 15名

※申込多数の場合は抽選

◎申込締切 7月21日(日)

◎参加費 無料

◎お申し込み

以下のウェブサイトまたは
右のQRコードから
お申し込みください。

<https://www.zuttobi.com/news/UFMYMs8u>



撮影について

プログラム中の「ふり」の撮影とは別に、当日のプログラムの様子を記録のために写真・動画撮影いたします。この記録写真および映像は、主催者である東京都美術館や東京藝術大学の広報活動などに活用させていただく場合がございます。また、マスメディアの取材に対しても許諾なく提供することがございますので、あらかじめご了承ください。

一緒に活動するひと



Photo by: ryoichi kojima

んまつーポス

豊福彬文
みのわそうへい
児玉孝文
高橋るみ子
西純之介(“遺影”の撮影)

2006年結成。「逆さから物事を考えることで新たな価値を創造する」ダンスカンパニー。

15カ国40都市で作品を発表。東京都美術館や丸亀市猪熊弦一郎現代美術館(MIMOCA)など全国各地の現代美術館に「体育」(からだを育む思想)を展示している。所属は、一般社団法人namstrops(みやざき大学発ベンチャー)。

とびラー

とびらプロジェクトで活動するアート・コミュニケータ



お問い合わせ

東京都美術館
アート・コミュニケーション係

TEL:03-3823-6921(代表)
(9:30~17:30)

FAX:03-3823-6920

E-mail:family@tobikan.jp



東京都美術館



東京藝術大学



COI-NEXT

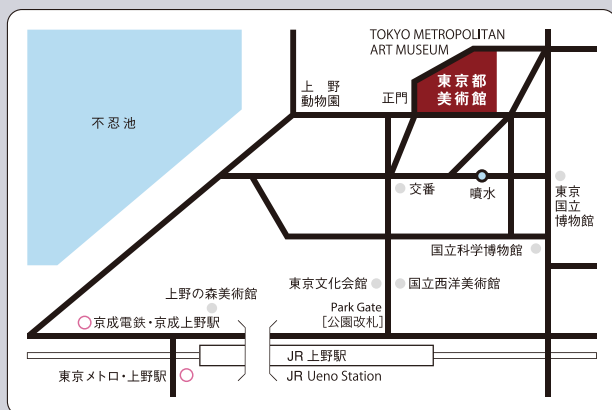
主催:東京都美術館、東京藝術大学
共催:共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点

クリエイティブ・エイジング

「Creative Ageing ずっとび」とは？

いくつになっても「ずっと」通いたくなる「美術館」を目指し、シニアがより主体的で創造的に楽しめる機会をつくっています。

www.zuttobi.com



〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36